

令和7年（2025）9月30日 No.6

教育長だより

生駒市教育委員会事務局
生駒市東新町8番38号
0743-74-1111(代)
文責 原井葉子

「全国学力・学習状況調査」の結果分析

今年度の全国学力・学習状況調査の本市の結果を分析し、公表しました。

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000004287.html>

本市の小・中学校は、全ての教科で全国・奈良県を大きく上回り、学力は全国的にも非常に高い水準にあります。これは、日々の学校の授業、子どもたちの学びの積み重ねの成果であるとともに、「毎日同じくらいの時刻に起きる」「朝食を食べる」など基本的な生活習慣の確立や、家庭での学習時間が全国・奈良県を大きく上回っていることから、安定した生活基盤が本市の高い学力を支えていることが分かります。

学力だけでなく心の成長においても、「自分には良いところがある」と肯定的に回答した割合は、小・中学校とも前年度から6ポイントほど大幅に上昇し、これまで本市が課題として取り組んできた自己肯定感を高める指導の改善が確実に実を結んできているのではないかと捉えています。

ICT活用能力については、授業での利用頻度は全国を下回るものの、「PC・タブレットなどで文章を作成する」や「情報を収集・整理する」といったスキルに対する自己評価は全国を大きく上回っていることから、子どもたちの主体的な学びに向けて、授業での活用をさらに進めていきたいと考えています。

各学校においても、自校の調査結果を分析、共有し授業改善や学習環境の整備、研修等課題の改善に取り組んでまいります。未来に生きる子どもたちが本市の恵まれた環境と教育を基盤に、力強く成長できるよう、引き続きご家庭、地域の皆様と連携、推進していきたいと考えていますのでよろしくお願いします。

中学校体育館のエアコン整備

体育館のエアコン設置については、順次工事が進み、10月末までに完了する予定です。また、小学校でも工事が始まり、今年度中に設置できる予定です。子どもたちや地域の皆さんが、快適で安全な環境で体育館を使えるように進めてまいります。



生駒南小・中学校の新たな学校づくり

9月10日、南小学校・中学校の教職員を対象に、「第1回共創スタジオ」を開催し、新しい学校づくりに向けた議論をスタートさせました。設計を担当する類設計室からたたき台となる設計図・パース図の説明があった後、教職員はグループに分かれ、熱心な意見交換を行いました。テーマは「子どもたちの主体性と意欲を高める学習環境と居場所」と「地域の交流や学びを深める場」の創出です。意見交換では、安心して過ごせる多様な居場所の確保、子どもたちの「やってみたい」を引き出す環境づくり、地域の人材や資源を活用した開かれた学びの実現等について意見が出されました。また、子どもの安全を守るセキュリティ対策や、日々の活動での開放性と防音性など、現実的な設計に関する重要な視点も共有されました。これらの意見を踏まえ、今後も学校と地域が共に未来を担う学校の姿を描いてまいります。



部活動の地域展開(新たな地域クラブ活動)について

令和8年4月から、休日における教員による中学校の部活動指導が廃止されます。生徒が学校の枠を超えてやりたいスポーツや文化活動ができるよう、生駒市では「新たな地域クラブ」への移行を推進中です。既にサッカー、水泳、野球、ソフトテニス、吹奏楽で先行実施し、今後はバスケットボールも実施予定です。8月23日の説明会には、市内スポーツ団体や教職員など多くの方にご参加いただき、地域指導者としての登録もいただいております。子どもたちが多様なスポーツや文化活動に継続して取り組める環境を創るためには、多くの指導者の力が必要です。

今後、地域クラブとしてすべての部活動をどのように編成し活動していくかについて、生徒や保護者、教職員の皆さんに分かりやすく説明する機会を設けてまいります。皆様のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。